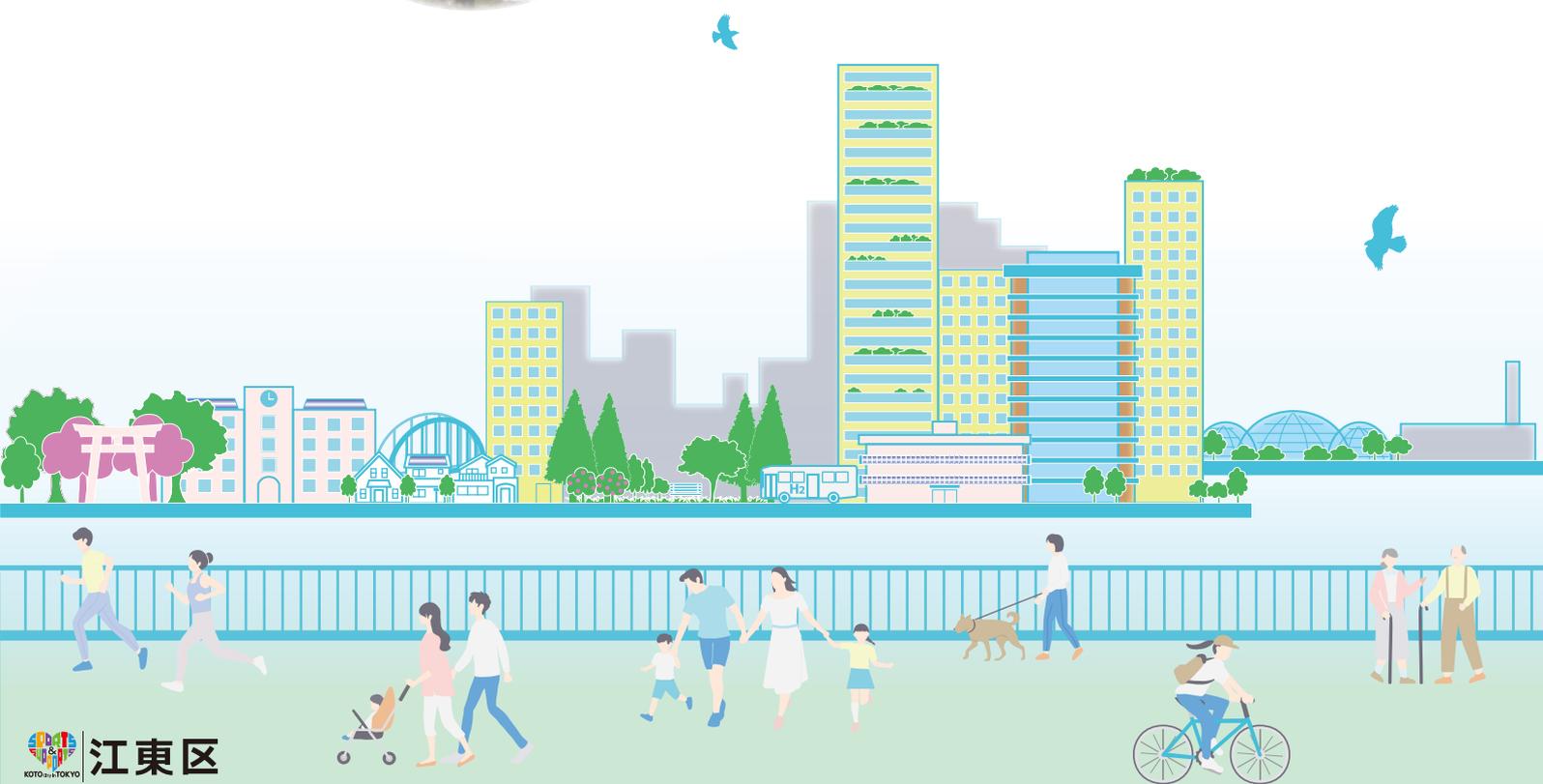




江東区環境基本計画

2025 ▶ 2030
(令和7 ~ 12年度)

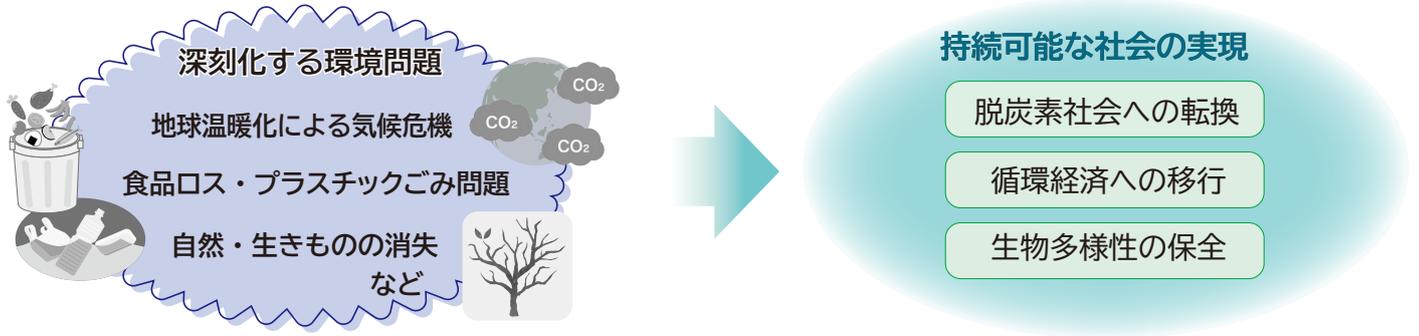
【概要版】



計画の基本的事項

●● 計画策定の背景 ●●

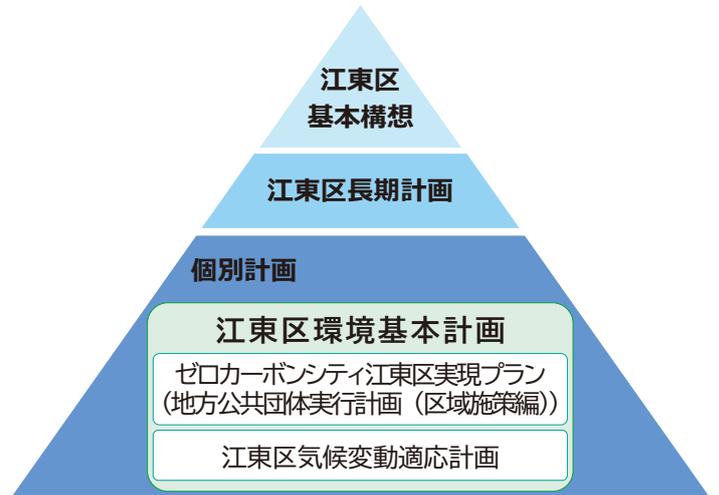
水と緑に彩られた環境にやさしい都市の実現を目指して、江東区環境基本条例に基づき、国内外の社会情勢や様々な環境課題に対応するため、新たな「江東区環境基本計画」を策定します。



●● 計画の位置づけ ●●

本計画は、「江東区基本構想」、「江東区長期計画」を環境面で支え、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための最上位計画です。

また、「地方公共団体実行計画（区域施策編）」である「ゼロカーボンシティ江東区実現プラン」及び「地域気候変動適応計画」を包含します。



●● 計画の期間 ●●

令和7（2025）年度から令和12（2030）年度までの6年間



●● 計画の推進主体 ●●

区が率先して全庁で取組を推進するとともに、区民、事業者がそれぞれの役割に応じて環境に配慮した行動を実践し、区民、事業者、区が環境パートナーシップ（適正な役割分担と密接な連携）を形成することで、協働して計画を推進します。



計画の目標 ～目指すべき区の環境像～

江東区基本構想に示された江東区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」の実現を目指し、その大綱の第一である「水と緑豊かな地球環境にやさしいまち」を計画の目標と位置づけ、次世代に誇れるまちづくりを推進します。

水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

脱炭素社会



- ・緩和策の一層の拡充
- ・再生可能エネルギーへの転換
- ・公共施設における脱炭素化の推進

循環型社会



- ・5R の取組の継続的な推進
- ・食品ロスの削減
- ・プラスチックの資源循環
- ・循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行

自然共生社会



- ・みどりの創出と水辺環境の整備
- ・生物多様性の保全と理解の促進

安全・安心・快適な生活環境



- ・生活環境の保全
- ・清潔で快適な環境づくりの推進
- ・気候変動に対する適応策の推進
- ・持続可能でレジリエントなまちづくり

環境教育・環境パートナーシップ



- ・環境意識の醸成
- ・環境関連情報の発信強化
- ・多様な主体による環境活動の拡大

目標達成のための取組

柱1 脱炭素社会の実現

～ゼロカーボンシティ江東区実現プラン～



施策・取組の方向性

「2050年ゼロカーボンの達成」に向けて、再生可能エネルギーへの転換の促進や省エネルギー行動の徹底、建築物や移動手段における脱炭素化の促進等、できることを区民・事業者・区がともに考え、主体的に行動することで、ゼロカーボンシティ江東区の実現を目指します。



取組方針と基本施策

取組方針 1-1 再生可能エネルギーへの転換

- (1) 再生可能エネルギーの利用拡大
- (2) 再生可能エネルギー由来電力調達の促進

取組方針 1-2 家庭・事業所における脱炭素化

- (3) 家庭におけるCO₂排出量削減の促進
- (4) 事業所におけるCO₂排出量削減の促進
- (5) 建築物におけるCO₂排出量削減の促進

取組方針 1-3 モビリティにおける脱炭素化

- (6) 次世代自動車への転換の促進
- (7) 公共交通・自転車の利用促進

取組方針 1-4 公共施設における脱炭素化

- (8) 公共施設・区有施設の再エネ導入・省エネ化の推進
- (9) 環境に配慮した電力調達の推進
- (10) 木材利用の推進

江東区のCO₂排出量削減目標

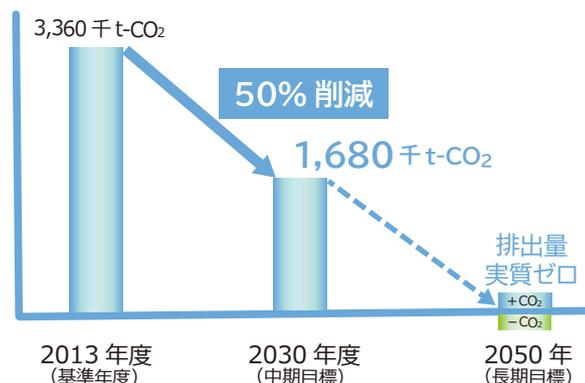
● 中期目標

2030年度

CO₂排出量 50% 削減 (2013年度比)

● 長期目標

2050年 **ゼロカーボン**の達成



柱2 循環型社会の形成

施策・取組の方向性

ごみ減量に向けて、5Rの取組をさらに充実させ、食品ロス削減、プラスチックの使用削減等により既存資源の有効活用を推進するとともに、資源化の促進や廃棄物の適正処理を行います。



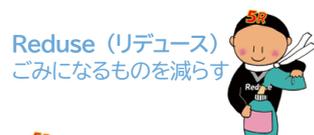
取組方針と基本施策

取組方針 2-1 5Rの推進

- (11) ごみの発生抑制の推進
- (12) リサイクルの推進
- (13) 循環型社会への理解促進

取組方針 2-2 ごみの適正処理の推進

- (14) 分別の徹底
- (15) 廃棄物の適正処理の推進



柱3 自然共生社会の形成



施策・取組の方向性

公園・街路樹などの緑地や水辺の整備を充実させるとともに、生物多様性の保全に向けた取組の充実を図ります。

また、区民・事業者・区が連携した取組により、自然と共生する社会を目指します。

取組方針と基本施策

取組方針3-1 生物多様性の保全

- (16) 生きものの生息・生育空間の保全
- (17) 生物多様性の保全に向けた普及啓発

取組方針3-2 みどりの創出と保全

- (18) 公園の整備・維持管理
- (19) 身近なみどりの創出

取組方針3-3 水辺に親しめる環境づくり

- (20) 水辺の保全と活用
- (21) みどりのネットワークの形成



(コミュニティガーデン)



柱4 安全・安心・快適な生活環境の確保



施策・取組の方向性

健康で快適な生活環境を確保するため、区民・事業者・区が連携し、まちの美化や景観への取組を実施します。

また、気候変動の影響に対して、回避・軽減するだけでなく、被害に備えた取組を推進します。

取組方針と基本施策

取組方針4-1 良好な生活環境づくり

- (22) 良好な生活環境の確保
- (23) 監視・測定の実施

取組方針4-2 清潔で快適な環境づくり

- (24) まちの美化の推進
- (25) 魅力ある景観の形成

取組方針4-3 気候変動の影響への適応

- (26) 自然災害対策の推進
- (27) 健康被害対策の推進
- (28) 区民生活への影響対策



(江東区アダプトプログラム)



柱5 環境教育及び環境パートナーシップの充実



施策・取組の方向性

環境に関する情報を提供し、区民一人ひとりの環境意識の向上や、環境教育の推進を図ります。

また、こどもたちへの環境教育・学習や人材育成及びエコ意識の向上を図ることにより、多様な主体が一体となった環境パートナーシップの構築を推進します。

取組方針と基本施策

取組方針5-1 環境配慮行動の拡大

- (29) 区民・事業者が行う自主的な環境配慮行動への支援
- (30) 環境情報の集積・共有化

取組方針5-2 環境教育・学習の推進

- (31) 学校における環境教育の推進
- (32) 環境学習機会の拡充

取組方針5-3 多様な主体が取り組むエコ意識の向上

- (33) 環境活動を推進する人材の育成
- (34) 環境パートナーシップの推進



重点事業

特に重点的かつ主要な区の実施を「重点事業」として位置づけ、推進します。ここでは、主な重点事業を紹介します。

● 江東区版ゼロカーボンパーク

若洲公園を江東区版ゼロカーボンパーク*として整備します。

- ・最新の省エネ設備導入
- ・太陽光パネル・蓄電池の設置
⇒**園内のCO₂排出量ゼロ**
- ・国産木材の積極的活用
- ・既存施設の躯体を再利用
- ・コンポストの設置
⇒**サーキュラーデザイン、ごみの有効活用**
- ・ゼロカーボンパークでの体験イベント
⇒**環境教育の推進**



*江東区版ゼロカーボンパーク：公園内の電力を100%再生可能エネルギーで供給する環境にやさしい公園

● CITY IN THE GREEN ～「みどりの中の都市」をイメージした緑化推進事業～

みどりの中の都市（CITY IN THE GREEN）の実現に向けて、**区民・事業者・区の連携、協働により、公共施設等の緑化や身近なみどりの創出**に関する取組を推進します。

● 地域特性を反映した植樹による緑化の推進



(地域特性緑化 (牡丹))

● シンボルツリー整備による緑化の推進 (駅前広場、公園内)



(シンボルツリー (新木場))

● KOTO みどりの庭プロジェクト (ナチュラルスティックガーデン)



(ガーデンのイメージ)

● 「ゼロカーボンシティ江東区」実現に向けた行動変容

● カーボンマイナスアクション

全区立小学校の5・6年生児童が保護者と一緒に家庭でのCO₂排出量削減に取り組む「カーボンマイナスこどもアクション」を拡充し、広く**区民による「環境に配慮した行動」の促進**と**家庭でのCO₂排出量削減**を図ります。

● 江東区環境検定

環境について楽しみながら学び、考え、行動する力をつけるため、区独自の「**江東区環境検定**」の**拡充**を図ります。



● (仮称) 森林再生プロジェクト

連携自治体の森林の整備や保全を行うとともに、苗木の植樹体験や木工教室、自然林の散策等の森林体験ツアーを開催し、**体験型の環境学習の機会を提供**します。

できることから一緒に！～具体的な行動に取り組みましょう～

● 区民の皆さま ●

【普段の生活で】

- 省エネや環境に配慮したライフスタイルを心がけます。
- 5R の取組や生ごみの水切り、食材の食べきりや使い切りを心がけ、ごみの減量化に努めます。
- 庭やベランダ、屋上等で植物を育てるなど、身近なみどりを増やします。
- できるだけ徒歩や自転車・公共交通を利用し、自動車の運転時は、エコドライブに努めます。



【買い替え、更新の際に】

- 家電や照明を買い替える際には、省エネルギー性能の高い製品の購入に努めます。
- 新築・改築する際には、住宅の断熱性能の向上や省エネルギー改修、ZEH の導入を検討します。
- 自動車を買う際には、電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車等の選択を検討します。



【非常時に備えて】

- ハザードマップを確認し、災害時に適切な避難行動がとれるように備えます。
- こまめな水分補給やクーリングシェルターの活用等、熱中症の予防に努めます。



【地域の一員として】

- ごみやたばこのポイ捨ての防止対策や清掃活動など、まちの美化に努めます。
- 環境学習講座や環境イベント等、地域の環境活動に積極的に参加します。



● 事業者の皆さま ●

【安心・安全な環境のために】

- 事業活動から生じる大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭等の防止に努め、関係法令を遵守します。

【持続可能な社会のために】

- 省エネルギー性能の高い設備の導入や建築物の ZEB 化など、環境負荷の少ないビジネススタイルへの転換を図ります。
- 事業所への太陽光発電システムの設置や再生可能エネルギー由来電力の調達等を検討します。
- プラスチックごみや食品ロスの削減対策等、資源循環に配慮した製品の設計、製造、販売に努めます。
- 事業所内の緑化や、みどりの保全・再生活動に努めます。



【人材育成として】

- 従業員を対象とした環境研修を実施し、環境意識の向上に努めます。



【地域の一員として】

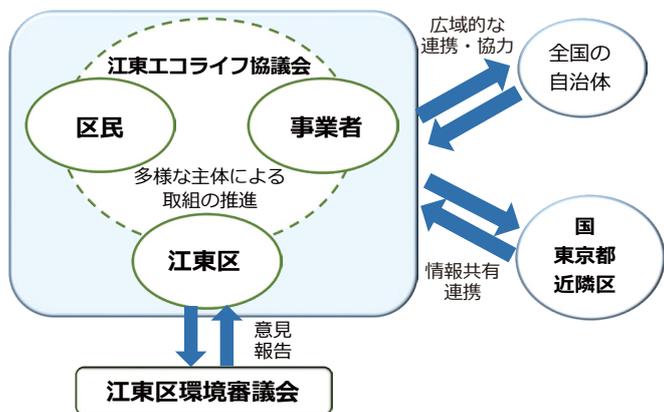
- 環境学習講座や環境イベント等、地域の環境活動に積極的に参加します。
- 事業所やその周辺の清掃、まちの美化活動に積極的に参加します。



計画の推進体制と進行管理

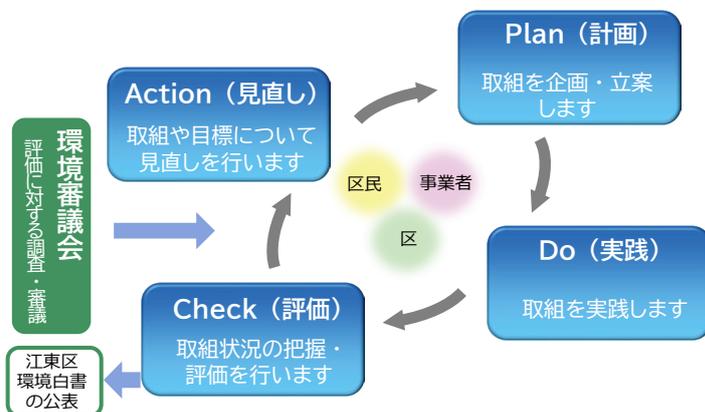
計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、江東エコライフ協議会をはじめ、区民・事業者・区が協働して計画の推進に努めます。



計画の進行管理

計画を着実に推進し、進行管理を行うため、取組の計画 (Plan)、実践 (Do)、評価 (Check)、見直し (Action) を繰り返す PDCA サイクルによる継続的な改善を図ります。



来て！
見て！
体験して！

環境学習情報館「えこっくる江東」



環境問題を視覚的に理解できるパネル展示、江戸時代の暮らしを映したジオラマ、「ごみ戦争」などごみ問題に関する映像の視聴や環境に関する情報コーナーなどがあり、参加・体験型の環境学習講座を実施しています。



環境学習講座の申し込みはこちらから



計画書本編はこちらから



<https://www.city.koto.lg.jp/380201/machizukuri/kankyo/kekaku/7270.html>

江東区環境基本計画

検索

【表紙の写真】 上段：(左) お江戸深川さくらまつり* (右) 仙台堀川公園 中段：(左) 有明西学園 (右) 豊洲六丁目航空写真 下段：(左) 亀戸天神社* (右) 東雲運河 ※一般社団法人江東区観光協会提供

江東区環境基本計画 2025 ▶ 2030 (令和 7 ~ 12 年度) 【概要版】 令和 7 年 3 月

江東区環境清掃部温暖化対策課 印刷物登録番号 (6) 55 号

江東区東陽四丁目 11 番 28 号 TEL : 03-3647-6124

7 本冊子の印刷は、カーボンオフセットを実施しています。



江東区